

社会資本総合整備計画															中間評価書			
計画の名称	安全・安心で快適な公園づくり（防災・安全）Ⅲ																	
計画の期間	令和０２年度 ～ 令和０６年度（５年間）														重点配分対象の該当			
交付対象	大阪市																	
計画の目標	災害時における延焼防止や避難場所など、防災・減災に寄与するような都市公園の整備を着実に進める。 また、公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化が進んだ公園施設の計画的な改築・更新を進め、子どもや高齢者をはじめ誰もが安全・安心で快適に利用できるよう公園施設整備を進める。																	
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		792	A	792	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		0	%			

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R２当初）	（R４末）	（R６末）
1	整備計画期間における防災・減災に寄与する都市公園の整備による避難可能人数の増加			
	整備計画期間における防災・減災に寄与する都市公園の整備による避難可能人数 （目標年次における避難可能人数－計画策定年次における避難可能人数）人	0人	1400人	9100人
2	整備計画期間における公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設（遊具）数の割合の増加			
	整備計画期間における公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設（遊具）数の割合 （目標年次における改築・更新済みの公園施設（遊具）数／R６末における改築済みの目標公園施設（遊具）数） × 100 %	0%	54%	100%
3	整備計画期間におけるトイレのバリアフリー化割合の増加			
	整備計画期間におけるトイレのバリアフリー化割合 （目標年次におけるバリアフリー化済みの公園数／R6末におけるバリアフリー化済みの目標公園数） × 100 %	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	
大阪市公園施設長寿命化計画に基づく要素事業：A12-3																

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	大阪市	直接	大阪市	－	－	都市公園事業（毛馬桜之宮公園）	整備工事等 0.6ha	大阪市	■	■				60		－	
	A12-002	公園	一般	大阪市	直接	大阪市	－	－	都市公園事業（毛馬桜之宮公園）（5か年防公）	整備工事等 0.6ha	大阪市	■					30		－	
	A12-003	公園	一般	大阪市	直接	大阪市	－	－	都市公園事業（鶴見緑地）	整備工事等 1.1ha	大阪市					■	■	171	1.07	－
	A12-004	公園	一般	大阪市	直接	大阪市	－	－	公園施設長寿命化対策支援事業	175箇所以上の遊具等の公園施設の改築	大阪市	■	■	■	■	■	440		策定済	
	A12-005	公園	一般	大阪市	直接	大阪市	－	－	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	1箇所以上の公園トイレのバリアフリー化	大阪市				■	■	■	91		－
										小計							792			
										合計							792			

中 間 評 価

○中間評価の実施体制、実施時期

中間評価の実施体制 大阪市にて評価を実施	中間評価の実施時期 令和5年4月
	公表の方法 大阪市ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・着実な事業進捗の結果、避難可能人数が増加した ・着実な事業進捗の結果、改築・更新した公園施設（遊具）数の割合が増加した
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

引き続き着実な事業進捗に努めることにより、最終年度の目標値達成をめざす

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	都市公園の整備による避難可能人数		
	中 間 目標値	1400人	
	中 間 実績値	1400人	
2	改築・更新した遊具数の割合		
	中 間 目標値	54%	着実な事業進捗により、目標値以上の実績が達成された
	中 間 実績値	99%	
3	トイレのバリアフリー化割合		
	中 間 目標値	0%	
	中 間 実績値	0%	